

# 正 誤 表 1

本書に下記の表記の誤りがございました。謹んで訂正させていただきます。

京都大学学術出版会

ページ	誤	正
12 頁	ついている	ついていない
23 頁	ついていない	ついている
26 頁	となる	$\pi^{v-1}(1-\pi)^{1-w} \times \pi^r(1-\pi)^{n-r} = \pi^{v+1}(1-\pi)^{n-r+1-w}$ となる
73 頁	$\frac{(1+1)^2}{1}$	$\frac{(1+1)}{1}$
83 頁	454 10389 4190	454 1038 4190
85 頁	490 488 4989	490 488 498
92 頁	$\Gamma$ のとりうる最大の値である .	$\Gamma$ のとりうる最小の値である .
97 頁	式 4.4 から $t=3.1529$ となる .	式 4.4 から $\Gamma=3.1529$ となる .
109 頁	ここでは, $\varphi(\cdot)$ は	ここでは, $\Phi(\cdot)$ は
115 頁	CL 群により多くのを	CL 群により多くを
181 頁	$s+t$	$s+u$
182 頁	$s+t$	$s+u$
202 頁	$6_{Plan} = \sigma_{Diff} = 16$	$\sigma_{Plan} = \sigma_{Diff} = 16$
205 頁	IOP の低下が 3.2mmHg	IOP の低下が 3.2mmHg
214 頁	$\sqrt{\frac{p_r(1-p_r)}{n_r} + \frac{p_s(1-p_s)}{n_s}}$	$\sqrt{\frac{p_r(1-p_r)}{n_r} + \frac{p_s(1-p_s)}{n_s}}$
220 頁	適切なサンプルサイズは	適切なサンプルサイズは
224 頁	を解く必要がある	を掛ける必要がある
226 頁	385 人の患者が調査に解答し	358 人の患者が調査に回答し
264 頁	S には反応するが T には反応しない	T には反応するが S には反応しない
270 頁	$N_{Pairs} = \frac{2(t_{df,1-\alpha+z_{1-\beta/2}})^2}{((\log(\mu_T/\mu_S) - \log \theta) / \sigma_{Plan})^2}$	$N_{Pairs} = \frac{2(t_{df,1-\alpha+z_{1-\beta/2}})^2}{((\log(\mu_T/\mu_R) - \log \theta) / \sigma_{Plan})^2}$
281 頁	が $\hat{\theta}$ Kaplan-Meier 推定を用いて	が Kaplan-Meier 推定量を用いて
301 頁	式 12.9 では	式 12.10 では
303 頁	$\rho^*_{Binary} = \bar{\pi}(1-\bar{\pi})\sigma^2_{Between-Cluster}$	$\rho^*_{Binary} = \frac{\sigma^2_{Between-Cluster}}{\bar{\pi}(1-\bar{\pi})}$

## 正誤表 2

ページ	誤	正
303 頁	評試験を完了する対象者	試験を完了する対象者
315 頁	$DE=1+25-1\times 0.01$	$DE=1+(25-1)\times 0.01$
331 頁	$C=g\times A\times P=2\times 4\times 3=24$	$C=g\times A\times P=2\times 3\times 4=24$
347 頁	さらに $\varphi=0.05$ と仮定したため	さらに $\rho=0.05$ と仮定したため
348 頁	Hemming K and Taijaard M (2017)	Hemming K and Taijaard M (2016)
359 頁	$\pi=1$	$\varphi=1$
361 頁	8mg/kg <sup>2</sup>	8mg/kg
378 頁	ことでのなる	ことになる
385 頁	最大耐用量 (DLT)	用量制限毒性 (DLT)
390 頁	有効性ではない	有効ではない
400 頁	目標に達しているかどうかを評価	目標に達しているかどうかを評価する
406 頁	式 8.4 から $\pi_{01}=0.53/(1+3.5)=0.12$	式 8.3 から $\pi_{01}=0.54/(1+3.5)=0.12$
440 頁	いくつかの点については	いくつかの点については
444 頁	歴時間	暦時間
457 頁	$n_{C-M1}=40$	$n_{C-M1}=45$
459 頁	$\delta_{Plan}=1.0VLR$	$\sigma_{Plan}=1.0VLR$
495 頁	(ii) 評価する総数	(iii) 評価する総数
497 頁	$\pi_{Exp}$ は単に偶然で一致した	$\pi_{Chance}$ は単に偶然で一致した
498 頁	標準偏差を意味する	分散を意味する
520 頁	$W_{Reference}$ の比の値を固定する	$W_{RI}$ の比の値を固定することである
529 頁	$W_{Reference}$	$W_{RI}$
529 頁	$\rho_{Plan}=0.1$ と設定した	$\rho_{Plan}=0.2$ と設定した
530 頁	脳脊髄液開放圧について	脳脊髄液 (CSF) 解放圧について